

## 会場別・詳細プログラム 【第1日目：12月13日（土）】

### 第1会場（Room B1・2F）

- 開会の辞 8:55～9:00  
吉川敏一（第12回日本機能性食品医学会総会 会長）
- 会長講演 9:00～9:30  
座長：近藤和雄（お茶の水女子大学大学院生活環境教育研究センター）  
「食」を科学する！  
吉川敏一（京都府立医科大学）
- 特別講演1 9:30～10:15  
座長：宇都宮一典（東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科）  
動脈硬化予防に関わる機能性食品  
近藤和雄（お茶の水女子大学大学院生活環境教育研究センター）
- シンポジウム1「食に対する機能性表示容認を、どう生かすか？」 10:20～11:50  
座長：森下竜一（大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学）  
伊藤壽記（大阪大学大学院医学系研究科生体機能補完医学講座）
1. いよいよ始まる機能性表示制度の概要とその期待  
森下竜一（大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学）
  2. 食育における「機能性おやつ」の意義  
矢澤一良（早稲田大学ナノ理工学研究機構研究院）
  3. 内臓脂肪とアディポネクチンをターゲットにした戦略  
前田和久（大阪大学大学院医学系研究科生体機能補完医学講座）
  4. 農林水産省における機能性表示に向けた取組みについて  
島田和彦（農林水産省農林水産技術会議事務局）
  5. 健康食品産業は“新”機能性表示制度をどう活かすか？  
駒村純一（森下仁丹㈱）
- ランチョンセミナー1 協賛：アスタリール㈱ 12:00～12:50  
座長：曾根博仁（新潟大学大学院医歯学総合研究科血液・内分泌・代謝内科学）  
アスタキサンチンの心血管病リスク低減への期待  
吉田 博（東京慈恵会医科大学臨床検査医学，東京慈恵会医科大学大学院代謝栄養内科学，東京慈恵会医科大学附属柏病院）
- 総会 13:00～13:15

## ●特別講演 2

13:15 ~ 14:00

座長：藤山佳秀（滋賀医科大学内科学講座）

糖尿病における食事療法の意義と課題

宇都宮一典（東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科）

## ●シンポジウム 2「カロテノイドのR &amp; D」

14:00 ~ 15:30

座長：眞岡孝至（財団法人生産開発科学研究所食物機能研究部）

矢澤一良（早稲田大学ナノ理工学研究機構規範科学総合研究所ヘルスフード科学部門研究院）

【基調講演】天然カロテノイド・その役割

眞岡孝至（生産開発科学研究所）

1. カロテノイド類を透して評価した発がんへの可能性  
徳田春邦（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科）
2. アスタキサンチンとミトコンドリア機能  
内藤裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学）
3. ルテインと網膜疾患  
小沢洋子（慶應義塾大学医学部眼科学教室）
4. 褐藻カロテノイド、フコキサンチンの栄養機能性  
宮下和夫（北海道大学大学院水産化学研究院）
5.  $\beta$ -クリプトキサンチンはビタミンA  
向井克之（ユニチカ(株)中央研究所）

## ●シンポジウム 3「生活習慣病と腸内環境：食品の機能性評価への応用を求めて」 15:30 ~ 17:00

座長：安藤 朗（滋賀医科大学医学部消化器内科）

内藤裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学）

1. 日本人の肥満腸内細菌叢の解析  
安藤 朗（滋賀医科大学医学部消化器内科）
2. 薬剤性消化管傷害と腸内細菌  
渡辺俊雄（大阪市立大学大学院医学研究科）
3. 非アルコール性脂肪肝炎（NASH）進展とバリア機能破綻  
堅田和弘（京都府立医科大学消化器内科）
4. 新規芽乳酸菌 SBL88 による腸管機能改善作用の解析  
藤谷幹浩（旭川医科大学消化器血液腫瘍制御内科学）
5. プロバイオティクスによるアレルギー制御の可能性 ～テラーメイド治療の可能性～  
嶋田貴志（ニチニチ製薬(株)）

## ●スポンサードセミナー 1 共催：TIMA Japan

18:00 ~ 18:45

座長：吉川敏一（京都府立医科大学）

アルコール代謝と酸化ストレス—アルコール代謝が進むサプリメントはあるのか？

犬房春彦（岐阜大学総合研究支援センター抗酸化研究部門）

## 第2会場 (Room B2・2F)

### ●一般演題 口演「酸化ストレス」O-1～4

11:00～11:40

座長：高田耕基（たかた内科クリニック）

#### O-1. 各種ラジカル消去活性測定 (MULTIS 法) によるカバノアナタケの抗酸化能評価

○市川 寛<sup>1</sup>, 谷山莉奈<sup>1</sup>, 岡真優子<sup>2</sup>, 南山幸子<sup>2</sup>, 内藤裕二<sup>3</sup>, 吉川敏一<sup>3</sup>, 小熊恵二<sup>4</sup> (1 同志社大学生命医科学部医生命学科, 2 京都府立大学生命環境学部食保健学科, 3 京都府立医科大学医学部消化器内科, 4 函館循環器科内科病院)

#### O-2. アロニアベリー抽出物が LDL の酸化ならびに血管内皮傷害に与える影響

○久留悠希<sup>1</sup>, 才田恵美<sup>1</sup>, 杉原規恵<sup>1</sup>, 上條文夏<sup>1</sup>, 新井英里<sup>1</sup>, 田口千恵<sup>2</sup>, 岸本良美<sup>2</sup>, 近藤和雄<sup>1</sup> (1 お茶の水女子大学生生活環境教育研究センター, 2 お茶の水女子大学寄附研究部門「食と健康」)

#### O-3. インドキノ抽出物は *in vitro* における LDL の酸化変性を抑制する

○新井英里<sup>1</sup>, 才田恵美<sup>1</sup>, 杉原規恵<sup>1</sup>, 上條文夏<sup>1</sup>, 久留悠希<sup>1</sup>, 田口千恵<sup>2</sup>, 岸本良美<sup>2</sup>, 近藤和雄<sup>1</sup> (1 お茶の水女子大学生生活環境教育研究センター, 2 お茶の水女子大学寄附研究部門「食と健康」)

#### O-4. 抗酸化サプリメントの抗がん治療における補助的療法に関する臨床研究のレビュー調査

○安枝明日香, 伊藤壽記 (大阪大学大学院医学系研究科生体機能補完医学講座)

### ●ランチョンセミナー 2 協賛：日東薬品工業(株)

12:00～12:50

座長：木村 光 (株)グリーンバイオ代表取締役, 京都大学名誉教授)

#### 1. NTM048 株およびその産生する菌体外多糖の免疫賦活能

山本憲二 (石川県立大学生物資源工学研究所)

#### 2. NTM048 株の産生する菌体外多糖によるヘルパー T 細胞バランス調節

田辺創一 (広島大学大学院生物圏科学研究科)

### ●一般演題 口演「各種疾患 1」O-5～9

14:30～15:10

座長：岸本良美（お茶の水女子大学寄附研究部門「食と健康」）

#### O-5. ライチ果実由来ポリフェノールが高グルコースによる血管内皮炎症に及ぼす影響

○上條文夏<sup>1</sup>, 才田恵美<sup>1</sup>, 岸本良美<sup>2</sup>, 杉原規恵<sup>1</sup>, 新井英里<sup>1</sup>, 久留悠希<sup>1</sup>, 田口千恵<sup>2</sup>, 北館健太郎<sup>3</sup>, 若命浩二<sup>3</sup>, 近藤和雄<sup>1,2</sup> (1 お茶の水女子大学生生活環境教育研究センター, 2 お茶の水女子大学寄附研究部門「食と健康」, 3 (株)アミノアップ化学)

#### O-6. カテキン類が血管内皮細胞の遺伝子発現に及ぼす影響

○杉原規恵<sup>1</sup>, 岸本良美<sup>2</sup>, 才田恵美<sup>1</sup>, 田口千恵<sup>2</sup>, 小林 誠<sup>3</sup>, 卯川裕一<sup>3</sup>, 提坂裕子<sup>3</sup>, 加藤久典<sup>4</sup>, 近藤和雄<sup>1,2</sup> (1 お茶の水女子大学生生活環境教育研究センター, 2 お茶の水女子大学寄附研究部門「食と健康」, 3 (株)伊藤園中央研究所, 4 東京大学総括プロジェクト機構)

**0-8.** 冬虫夏草菌糸体抽出物 (Paecilomyces hepiali, CBG-CS-2) の抗疲労作用に関するニュートリゲノミクス

○中村 伸<sup>1,2</sup>, 光永総子<sup>1,3</sup>, Chae Soo-Wan<sup>4,5</sup>, Jung Su-Jin<sup>5</sup>, Ha Ki-Chan<sup>6</sup>, Sin Hong-Sig<sup>7</sup>, Jang Seung-Hwan<sup>7</sup> (INPO 法人プライメイト・アゴラ バイオメディカル研究所, 2 (株) アイテックラボ, 3 東京理科大学総合研究機構, 4 Dept Pharmacol, Chonbuk National University Medical School, Republic of Korea, 5 CTCF2, Chonbuk National University Hospital, Republic of Korea, 6 Healthcare Claims & Management Inc., Republic of Korea, 7 Chebigen Inc., Republic of Korea)

**0-9.** 可溶性ローヤルゼリー蛋白質 (sRJP) のメラニン合成抑制作用について

○魚住 諒<sup>1</sup>, 坂井七緒子<sup>2</sup>, 横関 愛<sup>2</sup>, 面すみれ<sup>3</sup>, 村田清志<sup>4</sup>, 山口喜久二<sup>5,6</sup>, 澁谷 育<sup>1</sup>, 清水 力<sup>1</sup>, 森山隆則<sup>7</sup>, 小林清一<sup>7</sup> (1 北海道大学病院検査・輸血部, 2 北海道大学医学部保健学科, 3 北海道大学大学院保健科学院, 4 ジャパンローヤルゼリー(株)技術研究所, 5 ジャパンローヤルゼリー(株)東京本社, 6 国立中国雲南農業大学大学院, 7 北海道大学大学院保健科学研究院)

●一般演題 口演「各種疾患 2」0-10～14

15:20～16:10

座長：長岡 功 (順天堂大学医学部生化学・生体防御学 (生化学第二))

**0-10.** 機能的食品の排尿障害改善作用

○山田静雄 (静岡県立大学大学院薬食研究推進センター)

**0-11.** 抗酸化食品成分スルフォラファンのがん、大腸がん予防効果に関する研究

○谷中昭典 (筑波大学医学医療系日立社会連携教育研究センター)

**0-12.** エピゲノム制御を介した、紅茶ポリフェノールによる新たな骨粗鬆症治療

○西川恵三<sup>1</sup>, 岩本依子<sup>2</sup>, 石井 優<sup>1</sup> (1 大阪大学免疫学フロンティア研究センター免疫細胞生物学, 2 大阪大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)

**0-13.** チンピ (ウンシュウミカン果皮) による脱髄回復効果の作用機序解明

○阿相皓晃, 清和千佳 (慶應義塾大学医学部漢方医学センター)

**0-14.** 機能的食品素材を添加した食後血糖値上昇抑制作用を持つ食品の開発と臨床試験

○石神 彩<sup>1</sup>, 中東真紀<sup>2</sup>, 長太のどか<sup>2</sup>, 棚橋伸行<sup>1</sup>, 長村洋一<sup>2</sup> (1 鈴鹿医療科学大学大学院医療科学研究科, 2 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部)

●スポンサードセミナー 2 共催：一般社団法人 葉酸と母子の健康を考える会

18:00～18:45

座長：源 伸介 (東大阪大学短期大学部健康栄養学科)

1. "葉酸" 摂取による脳脊髄奇形発生子予防の成果と発達脳機能障害から脳動脈硬化・痴呆に至る0歳～100歳予防医学への期待

大井静雄 (ドイツ・ハノーバー国際神経科学研究所 [INI] 小児脳神経外科, 一般社団法人葉酸と母子の健康を考える会)

2. 葉酸たまごの開発と本邦における現状

原田 清佑 (株)ファーマフーズ 総合研究所)

- P-1.** グルコサミンによる転写因子 Sp1 の糖鎖修飾を介した IL-8 産生制御機構  
 ○染谷明正<sup>1</sup>, 坂本廣司<sup>2</sup>, 長岡 功<sup>1</sup> (1 順天堂大学医学部生化学・生体防御学, 2 甲陽ケミカル(株))
- P-2.** コーヒー成分 (カフェイン・カフェ酸・クロロゲン酸) が収縮時の骨格筋糖輸送活性および関連シグナルに及ぼす影響  
 ○津田諭志<sup>1,2</sup>, 江川達郎<sup>2,3</sup>, 大島里詠子<sup>1</sup>, 木谷一登<sup>1</sup>, 林 達也<sup>1</sup> (1 京都大学大学院人間・環境学研究科, 2 日本学術振興会特別研究員, 3 豊橋創造大学大学院健康科学研究科)
- P-3.** 高脂肪食負荷マウスにおけるエリンギおよびブナシメジのアゾキシメタン誘発大腸前がん病変抑制作用  
 ○金児孝晃<sup>1</sup>, 新保 寛<sup>1</sup>, 千原 猛<sup>1</sup>, 別府秀彦<sup>1</sup>, 東口高志<sup>2</sup>, 園田 茂<sup>1</sup> (1 藤田保健衛生大学藤田記念七栗研究所, 2 藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座)
- P-4.** パラミロン ARX 摂取がヒト腸内細菌叢に及ぼす影響  
 ○柿沼俊光<sup>1</sup>, 山下慎一郎<sup>1</sup>, 鈴木直子<sup>1</sup>, 中村吏江<sup>2</sup>, 高良 毅<sup>3</sup> (1 (株)オルトメディコ, 2 (株)ユニヴァ・キャピタル・コーポレーション, 3 医療法人社団盛心会タカラクリニック)
- P-5.** 反転腸管を用いたグルコサミン吸収における黒酢の効果  
 ○戸井田敏彦<sup>1</sup>, 東 恭平<sup>1</sup>, 真野 貴<sup>2</sup>, 濱館直史<sup>3</sup>, 松本祥幸<sup>3</sup>, 瀬戸加代子<sup>3</sup>, 和田竜哉<sup>2</sup> (1 千葉大学大学院薬学研究院, 2 日本薬品(株), 3 (株)えがお)
- P-6.** 肥満・糖尿病によるアルツハイマー病モデルマウスの病態解明  
 ○早川実希, 伊藤正徳, 太田和徳, 李 詩沫, 上田昌史, 王 焱星, 西田江美香, 中川敏幸 (岐阜大学医学部神経生物分野)
- P-7.** 卵白由来ペプチドにおける抗酸化能の研究  
 ○中禮素子<sup>1</sup>, 岸本良美<sup>2</sup>, 才田恵美<sup>1</sup>, 杉原規恵<sup>1</sup>, 谷 真理子<sup>1</sup>, 林 知慧<sup>1</sup>, 児玉大介<sup>3</sup>, 宇野真也<sup>3</sup>, 笹原 亮<sup>3</sup>, 久能昌朗<sup>3</sup>, 田口千恵<sup>2</sup>, 近藤和雄<sup>1,2</sup> (1 お茶の水女子大学生活環境教育研究センター, 2 お茶の水女子大学寄附研究部門「食と健康」, 3 キューピー(株) 研究開発本部)
- P-8.** *Lactobacillus casei* を用いた発酵ヒダカコンブの新規機能性食品としての可能性  
 ○二瓶奈々子<sup>1</sup>, 三沢 宏<sup>2</sup>, 矢澤一良<sup>1</sup>, 濱田奈保子<sup>1</sup> (1 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科食品流通安全管理専攻, 2 日本・バイオ(株))
- P-9.** プラスミノゲンアクチベーターインヒビター 1 (PAI-1) 産生抑制効果における明日葉 Xanthoangelol のゲラニル基の重要性  
 ○大藏直樹<sup>1</sup>, 大岩広明<sup>1</sup>, 谷口雅彦<sup>2</sup>, 大西克典<sup>3</sup>, 馬場きみ江<sup>2</sup>, 厚味厳一<sup>1</sup> (1 帝京大学薬学部, 2 大阪薬科大学薬学部, 3 (株)日本生物・科学研究所)
- P-10.** 石銚黒茶の脱顆粒抑制効果に関する研究  
 ○近藤倫世<sup>1</sup>, 西 甲介<sup>1</sup>, 菅原卓也<sup>1,2</sup> (1 愛媛大学農学部, 2 愛媛大学農学部附属食品健康科学研究センター)
- P-11.** チコリー茶の継続摂取による血糖値及び便秘改善作用に関する臨床試験  
 ○西村三恵<sup>1</sup>, 大川原辰也<sup>1,2</sup>, 金山寿之<sup>1</sup>, 北川和也<sup>3</sup>, 西村弘行<sup>4</sup>, 西平 順<sup>1</sup> (1 北海道情報大学医療情報学部, 2 北海道大学大学院薬学研究院臨床病態解析学研究室, 3 (有)天心農場, 4 北翔大学)

- P-12.** II型糖尿病に対するFPP(パパイヤ発酵食品)の影響  
○清水 博<sup>1</sup>, Eric Collard<sup>2</sup>, Ryan Dickerson<sup>2</sup>, 西田恵子<sup>1</sup>, 森下愛子<sup>1</sup>, 青木友衣子<sup>1</sup>, 大里真幸子<sup>1</sup>, 奥田祥子<sup>1</sup>, Sashwati Roy<sup>2</sup> (1 大里研究所, 2 Comprehensive Wound Cent., Dept. of Surgery, Davis Heart & Lung Res. Inst., The Ohio State Univ. Medical Cent.)
- P-13.** 薬剤投与により内因性感染を誘発させたマウスに対するシンバイオティクスの感染防御効果  
○安田憲司, 橋川真之介, 酒井和哉 (名糖産業(株)名古屋研究所)
- P-14.** フリーラジカルに対する唐辛子辛味成分カプサイシンの捕捉活性に関する速度論的研究  
○渡辺篤志, 瀬野晋一郎, 木暮英輝, 関 健介, 坂本岳士, 岡田洋二, 嶋津秀昭 (杏林大学保健学部)
- P-15.** シスチン・グルタチオン酵母エキス含有サプリメントの摂取が女性の肌に及ぼす影響: 二重盲検ランダム化比較試験  
○河崎祐樹<sup>1</sup>, 鈴木直子<sup>1</sup>, 和泉達也<sup>2</sup> (1 (株)オルトメディコ研究開発部, 2 広尾皮フ科クリニック)
- P-16.** 果実の抗酸化能に関する比較検討  
○岩島知未<sup>1</sup>, 岸本良美<sup>2</sup>, 才田恵美<sup>1</sup>, 杉原規恵<sup>1</sup>, 平間結衣<sup>1</sup>, 能村和明<sup>3</sup>, 枳穀 豊<sup>3</sup>, 増田泰伸<sup>4</sup>, 田口千恵<sup>2</sup>, 近藤和雄<sup>1,2</sup> (1 お茶の水女子大学生活環境教育研究センター, 2 お茶の水女子大学寄附研究部門「食と健康」, 3 アヲハタ(株)開発本部, 4 キューピー(株)研究開発本部)
- P-17.** *Tabebuia avellanedae* の抗酸化および骨吸収阻害活性  
○上田和典<sup>1,2</sup>, 笠井彩加<sup>2</sup>, 土岐倉千智<sup>2</sup>, 福田陽一<sup>1,2</sup>, 山下光明<sup>2</sup>, 財満信宏<sup>2</sup>, 森山達哉<sup>2</sup>, 飯田 彰<sup>2</sup> (1 タヒボジヤパン(株), 2 近畿大学農学部)
- P-18.** 抗菌薬加療中の下痢症状を認めた術後患者に対しホエイペプチド含有栄養剤MEIN®により症状が改善した症例  
○友野義晴<sup>1,2</sup>, 渡辺一裕<sup>3</sup>, 林 進<sup>1</sup>, 吉田 博<sup>2,4</sup> (1 東京慈恵会医科大学附属柏病院栄養部, 2 東京慈恵会医科大学大学院代謝栄養内科学, 3 東京慈恵会医科大学附属柏病院外科, 4 東京慈恵会医科大学附属柏病院中央検査部)
- P-19.** 食品由来高分子の敗血症性多臓器不全に対する新規機能性素材としての可能性  
○磯部隆史<sup>1</sup>, 比知屋寛之<sup>1</sup>, 岡田賢二<sup>1</sup>, 村田実希郎<sup>1</sup>, 津田泰之<sup>1</sup>, 埴岡伸光<sup>1</sup>, 小藤恭子<sup>2</sup>, 重山昌人<sup>1</sup>, 村田慶史<sup>2</sup> (1 横浜薬科大学, 2 北陸大学薬学部)
- P-20.** 発酵食品醤油に存在する血栓溶解酵素  
○大杉忠則, 今井恵里加, 佐藤菜摘, 須見洋行 (倉敷芸術科学大学生命科学部 生命科学科)
- P-21.** こんにやく芋から調製される新規セラミドの神経突起退縮作用  
○臼杵靖剛<sup>1</sup>, 田村具博<sup>2</sup>, 田村範子<sup>2</sup>, 向井克之<sup>3</sup>, 五十嵐靖之<sup>1</sup> (1 北海道大学先端生命科学研究院, 2 産業技術総合研究所生物プロセス研究部門, 3 ユニチカ中央研究所)
- P-22.** グルコサミンおよびN-アセチルグルコサミンは軟骨細胞においてサーチュイン1の遺伝子発現を亢進する  
○五十嵐 庸<sup>1</sup>, 鈴木 香<sup>1</sup>, 坂本廣司<sup>2</sup>, 長岡 功<sup>1</sup> (1 順天堂大学医学部生化学・生体防御学講座, 2 甲陽ケミカル(株))
- P-23.** Nobiletin isolated from citrus fruit peel reduced endothelin-1 plus SCF-induced pigmentation in human melanocytes  
○Hyo Jung Kim<sup>1</sup>, Takayuki Yonezawa<sup>1</sup>, Toshiaki Teruya<sup>2</sup>, Je-Tae Woo<sup>1</sup>, Byung-Yoon Cha<sup>1</sup> (1 Research Institute for Biological Functions, Chubu University, 2 University of the Ryukyus)

P-24. アガロオリゴ糖は腸管バリア機能の調節を介して腸管炎症を抑制する

○東村泰希<sup>1,2</sup>, 内藤裕二<sup>1</sup>, 高木智久<sup>1</sup>, 水島かつら<sup>1</sup>, 大野木宏<sup>2,3</sup>, 工藤庸子<sup>3</sup>, 安井まどか<sup>3</sup>, 乾 星菜<sup>3</sup>, 吉川敏一<sup>2</sup> (1 京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学教室, 2 京都府立医科大学大学院医学研究科生体食品機能学講座, 3 タカラバイオ(株) CDM センター)

P-25. *Bacillus subtilis natto* を用いた発酵によるマコンプへの機能性付加

○橋口慧理<sup>1</sup>, 三沢 宏<sup>2</sup>, 矢澤一良<sup>1</sup>, 濱田 (佐藤) 奈保子<sup>1</sup> (1 東京海洋大院食品流通, 2 日本・バイオ(株))

P-26. 動物消化管運動機能不全モデルにおける Partially Hydrolyzed Guar Gum 投与効果の検討

○鎌田和浩<sup>1</sup>, 内藤裕二<sup>1</sup>, 鈴木建太郎<sup>1</sup>, 水島かつら<sup>1</sup>, 堅田和弘<sup>1</sup>, 内山和彦<sup>1</sup>, 半田 修<sup>1</sup>, 高木智久<sup>1</sup>, 伊藤義人<sup>1</sup>, 安川然太<sup>2</sup>, 徳永 誠<sup>2</sup>, 吉川敏一<sup>3</sup> (1 京都府立医科大学 消化器内科, 2 太陽化学株式会社, 3 京都府立医科大学)

## 会場別・詳細プログラム 【第2日目：12月14日（日）】

### 第1会場 (Room B1・2F)

#### ●シンポジウム4「機能性ポリフェノールの疾病予防・治療への可能性を探る」 9:00～10:30

座長：寺尾純二 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部食品機能学分野)

村上 明 (京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻)

1. プロシアニジンの高血糖・肥満予防作用について  
芦田 均 (神戸大学大学院農学研究科)
2. 緑茶カテキンの機能性発現機構に基づいたがん治療戦略  
立花宏文 (九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門)
3. 小胞体ストレス制御による記憶・認知機能改善作用  
中川敏幸 (岐阜大学大学院医学系研究科神経生物分野)

#### ●シンポジウム5「健康長寿を実現する食育の科学」

10:30～12:00

座長：末松 誠 (慶應義塾大学医学部生化学)

吉川敏一 (京都府立医科大学)

1. 腸内常在菌による多機能物質ポリアミンの産生と健康寿命伸長効果  
松本光晴 (協同乳業(株)研究所技術開発グループ)
2. 天然甘味料グリチルリチンの新規受容体の探索と生理機能の解明  
加部泰明 (慶應義塾大学医学部医化学教室)
3. 米の新しい健康機能性  
門脇基二 (新潟大学大学院自然科学研究科 (農))
4. 発酵食品含有ピログルタミンロイシンと腸内細菌改善作用  
和田小依里 (京都府立大学大学院生命環境科学応用生命科学専攻健康科学研究室)

## ●ランチョンセミナー 3 共催：日本製粉(株)

12:10 ~ 13:00

座長：間 和彦（日本製粉(株)中央研究所機能性素材チーム）

## 1. アマニリグナンの健康機能に関する研究

菅原卓也（愛媛大学農学部附属食品健康科学研究センター）

## 2. 植物グルコシルセラミドの食品機能性

菅原達也（京都大学大学院農学研究科）

## ●一般演題 口演「消化管機能」0-15 ~ 18

13:10 ~ 13:50

座長：禹 濟泰（中部大学応用生物学部）

0-15. Dextran sodium sulfate (DSS) 腸炎マウスモデルに対する *Enterococcus durans* の効果についての検討

○神田暁博, 西田淳史, 藤井 誠, 森田幸弘, 浅田歩美, 日高健太郎, 高橋憲一郎, 藤本剛英, 今枝広丞, 安藤 朗（滋賀医科大学医学部 消化器内科）

## 0-16. クロウン病患者における便中腸内細菌種の比較検討

○高橋憲一郎<sup>1</sup>, 今枝広丞<sup>2</sup>, 藤井 誠<sup>1</sup>, 森田幸弘<sup>1</sup>, 浅田歩美<sup>1</sup>, 神田暁博<sup>1</sup>, 日高健太郎<sup>1</sup>, 藤本剛英<sup>1</sup>, 西田淳史<sup>2</sup>, 安藤 朗<sup>2</sup>（1 滋賀医科大学大学院 感染応答・免疫調節部門（消化器免疫分野）, 2 滋賀医科大学 消化器内科）

## 0-17. 水溶性食物繊維（partially hydrolyzed guar gum (PHGG)）による Rho 活性を介した大腸粘膜修復への関与

○堀居雄介, 内山和彦, 堅田和弘, 鎌田和浩, 半田 修, 高木智久, 内藤裕二, 伊藤義人, 吉川敏一（京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科）

## 0-18. ローヤルゼリー機能性成分の腸管透過性評価と吸収成分の生理機能の解析

○本間直幸<sup>1</sup>, 山日千明<sup>2</sup>, 面すみれ<sup>3</sup>, 佐藤夕紀<sup>4</sup>, 菅原 満<sup>4</sup>, 村田清志<sup>5</sup>, 山口喜久二<sup>6,7</sup>, 森山隆則<sup>1</sup>（1 北海道大学大学院保健科学研究院, 2 北海道大学医学部保健学科, 3 北海道大学大学院保健科学院, 4 北海道大学大学院薬学研究院, 5 ジャパンローヤルゼリー(株) 技術研究所, 6 ジャパンローヤルゼリー(株) 東京本社, 7 国立中国雲南農業大学大学院）

## ●一般演題 口演「肝機能」0-19 ~ 22

13:50 ~ 14:30

座長：永井和夫（中部大学）

## 0-19. 植物由来化合物の HGF 産生促進作用

○繁森英幸<sup>1</sup>, 栗栖真奈美<sup>2</sup>, 中曽根理絵<sup>2</sup>, 小野寺愛実<sup>2</sup>, 宮前友策<sup>3</sup>, 松浦大輔<sup>4</sup>, 金谷裕敏<sup>4</sup>, 谷野伸吾<sup>4</sup>（1 筑波大学生命環境系, 2 筑波大学大学院生命環境科学研究科, 3 京都大学大学院生命科学研究所, 4 (株)バスクリン）

## 0-20. 慢性肝障害動物モデル及び肝機能異常者に対するプロッコリースプラウト抽出物の有効性に関する検討

○牛田悠介<sup>1</sup>, 菊池真大<sup>2</sup>, 青木雄大<sup>1</sup>, 砂堀 諭<sup>1</sup>, 菅沼大行<sup>1</sup>, 塩澤宏和<sup>2</sup>, 西崎泰弘<sup>2</sup>（1 カゴメ(株)研究開発本部, 2 東海大学医学部附属東京病院）

**0-21.** 4週間あるいは12週間ラード含有高脂肪食摂食による急性炎症下の肝組織中脂肪酸分画, 脂肪酸酸化・合成酵素の変動

○甲斐元規<sup>1</sup>, 藤原麻有<sup>1</sup>, 三好真琴<sup>1</sup>, 西山雄也<sup>1</sup>, 青山倫子<sup>1</sup>, 前重伯壮<sup>1</sup>, 井上岳人<sup>1</sup>, 植村弥希子<sup>1</sup>, 山下勇人<sup>1</sup>, 高橋路子<sup>2</sup>, 濱田康弘<sup>3</sup>, 宇佐美真<sup>1,2</sup> (1 神戸大学大学院保健学研究科病態代謝学, 2 神戸大学医学部附属病院栄養管理部, 3 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部疾患治療栄養学 / 徳島大学附属病院栄養部)

**0-22.** アオジソの新規フラバノンとフラボノイドは肝細胞における一酸化窒素誘導を抑制する

○西澤幹雄<sup>1</sup>, 中島綾花<sup>2</sup>, 山本有香<sup>1</sup>, 芳中奈生<sup>2</sup>, 難波真由里<sup>1,2</sup>, 松尾洋孝<sup>2</sup>, 奥山哲矢<sup>1</sup>, 吉開会美<sup>1</sup>, 奥村忠芳<sup>3,4</sup>, 池谷幸信<sup>2</sup> (1 立命館大学生命科学部 生命医科学科, 2 立命館大学薬学部 生薬学研究室, 3 立命館大学 総合科学技術研究機構, 4 関西医科大学 外科学教室)

●一般演題 口演「脂質代謝」0-23～26

14:30～15:10

座長：朔 啓二郎 (福岡大学医学部心臓・血管内科学)

**0-23.** LDLの酸化変性ならびに肝細胞の脂肪蓄積に対するゴボウの影響

○竹中沙織<sup>1</sup>, 才田恵美<sup>1</sup>, 杉原規恵<sup>1</sup>, 上條文夏<sup>1</sup>, 田中未央里<sup>1</sup>, 田口千恵<sup>2</sup>, 岸本良美<sup>2</sup>, 近藤和雄<sup>1,2</sup> (1 お茶の水女子大学 生活環境教育研究センター, 2 お茶の水女子大学 寄附研究部門「食と健康」)

**0-24.** マクロファージにおける炎症反応に及ぼすターミナリアベリリカ抽出物の影響

○田中未央里<sup>1</sup>, 才田恵美<sup>1</sup>, 杉原規恵<sup>1</sup>, 上條文夏<sup>1</sup>, 竹中沙織<sup>1</sup>, 神谷智康<sup>2</sup>, 田口千恵<sup>3</sup>, 岸本良美<sup>3</sup>, 近藤和雄<sup>1</sup> (1 お茶の水女子大学生活環境教育研究センター, 2 (株)東洋新薬, 3 お茶の水女子大学 寄附研究部門「食と健康」)

**0-25.** シソ抽出物の脂質代謝に及ぼす影響の検討

○才田恵美<sup>1</sup>, 上條文夏<sup>1</sup>, 竹中沙織<sup>1</sup>, 杉原規恵<sup>1</sup>, 貴堂としみ<sup>1</sup>, 田口千恵<sup>2</sup>, 岸本良美<sup>2</sup>, 近藤和雄<sup>1</sup> (1 お茶の水女子大学 生活環境教育研究センター, 2 お茶の水女子大学 寄附研究部門「食と健康」)

**0-26.** エゼチミブ投与前後のリポ蛋白リパーゼの変化

○藤本剛英<sup>1</sup>, 今枝広丞<sup>2</sup>, 高橋憲一朗<sup>1</sup>, 神田暁博<sup>1</sup>, 浅田歩美<sup>1</sup>, 日高健太郎<sup>1</sup>, 藤井 誠<sup>1</sup>, 森田弘幸<sup>1</sup>, 西田淳史<sup>2</sup>, 安藤 朗<sup>2</sup> (1 滋賀医科大学大学院 感染応答・免疫調節部門 (消化器免疫), 2 滋賀医科大学 消化器内科)

●閉会の辞

15:10～15:20

吉川敏一 (第12回日本機能性食品医学学会総会 会長)